

同窓会・同期会

軍事教練の時代を追憶

55期

花屋の店頭で紫色の菖蒲が並ぶ連休明けの五月九日、55期会がJR静岡駅北側のホテルアソシア...



意気軒昂の84-85歳。21人が集まり、2度の甲子園出場の話などで盛り上がった=ホテルアソシア静岡

の追憶のあと、吉川晴夫世話人代表から会員の消息や事務連絡、高信忍理事から各期の同窓会活動状況などが報告された。吉川氏は県教育長として県の教育行政に力を振った人、高信氏は静岡高野球の伝統...



27人の出席を得て開催された57期同期会。亡くなったクラスメイトらの思い出を語った=東海軒会館

57期

卒業65年の節目

会の歩みまとめる

我々の57期は、いつも乍ら五七にちなんで毎年五月七日に近い第二土曜日(今年は五月一二日)に、同期会を東海軒会館(平尾光久会長)で行いました。今年は特に卒業六...

は、静岡市内屈指の眺望の場所と知られているが、昨年は雨模様曇天で、今年は春霞に覆われて、その英姿を見ることが出来なかった。しかし賤機山を背にした静岡の白い校舎がはつきりと遠望できたことは、一同に安息を与えた。...

休み時間になると運動場の片隅に土俵を描いて、級友と相撲をとったこと。プール脇の松の疎林の草むらに腰を下ろしてポケットから文庫本を出して漱石を読んだこと。...

遠路出席の久保田誠三君の乾杯で宴が始まりました。中学時代の恩師や学友の思い出話が進む中で、特に先般亡くなった許りの万青年こと田中正史君が漢字検定試験の難関を突破したこと、酒脱な川柳の作者でもあった友が又一人失ったこと、又飯室勇君は会への出席通知を出し乍らその前に亡くなられたこと、我々一同は人生の悲哀を感じざるを得ないものがあります。...



昨年より10人近く参加者が増えたという、心強い64期の面々=ホテルセンチュリー静岡

恒例の六月四日、64期の同期会が「ホテルセンチュリー静岡」に於いて開催された。今年度中に、全員めでたく

恒例の六月四日、64期の同期会が「ホテルセンチュリー静岡」に於いて開催された。今年度中に、全員めでたく

恒例の六月四日、64期の同期会が「ホテルセンチュリー静岡」に於いて開催された。今年度中に、全員めでたく

60期

傘寿を元気に

本年の60期生会は四月一日午後四時から、静岡駅南口の東海軒会館で行なわれた。



例年より多数の参加があった60期。まさに人生80年時代を謳歌している=東海軒会館

幹事の尽力で例年より多い四五名が集まり、お互いに久闊を叙し、青春にもどって団欒のひと時だった。ただ、この一年間に同期会の功労者ともいべき佐藤藤

静中・静岡同窓会の会員名簿によると、60期卒業生二六一名、うち亡くなった方九八名、居所不明者三名で、現在一四〇名(静岡県内八〇名、県外六〇名)が健在とのことである。

静中・静岡同窓会の会員名簿によると、60期卒業生二六一名、うち亡くなった方九八名、居所不明者三名で、現在一四〇名(静岡県内八〇名、県外六〇名)が健在とのことである。

静中・静岡同窓会の会員名簿によると、60期卒業生二六一名、うち亡くなった方九八名、居所不明者三名で、現在一四〇名(静岡県内八〇名、県外六〇名)が健在とのことである。

熊本から馳せ参ず

61期

毎年恒例の四月第二土曜日に、61期の総会・懇親会が静岡ターミナルホテルアソシアで開催されました。五九名が集まりました。出席回答のハガキに、体調不良で欠席するとの返信がここ数年多くなりました。

64期

喜寿51人が参加

喜寿を迎える年であるが、昨年より一〇名近く多い五十一名の参加を得た事は、喜ばしいことであった。湯原先生・渡辺福太郎先生の変わらぬお元気の臨席を得、櫻井同窓会長・藤田常任理事による母

喜寿を迎える年であるが、昨年より一〇名近く多い五十一名の参加を得た事は、喜ばしいことであった。湯原先生・渡辺福太郎先生の変わらぬお元気の臨席を得、櫻井同窓会長・藤田常任理事による母



「不老延年」の講演を聞くなどした61期の総会・懇親会=ホテルアソシア静岡

「不老延年」の講演を聞くなどした61期の総会・懇親会=ホテルアソシア静岡